

○一関工業高等専門学校専攻科インターンシップに関する要項

制定 平成15年6月9日

(趣旨)

第1 この要項は、一関工業高等専門学校専攻科の授業科目の履修等に関する規則第3条の規定に基づき、夏季等の休業期間中に一関工業高等専門学校専攻科（以下「専攻科」という。）以外の産業界において、インターンシップを行うことに関して、必要な事項を定める。

(インターンシップの目的)

第2 学生がインターンシップを通じて、専攻科で修得する理論・知識・技術が産業の各分野でいかに活用されているか等を学ぶと共に、産業界の実状に触れ、将来技術者として産業界で活躍するための就業意識を高め、社会的要請を認識した技術発展等のあり方・問題意識を深める心構え等について、体得することを目的とする。

(インターンシップの種類)

第3 インターンシップは、専攻科の授業科目（選択科目）の一環として実施する。

(履修の学年及び時期等)

第4 インターンシップは、原則として第1学年の夏季休業期間中に2週間（実質10日）実施する。ただし、特別な事情がある場合は、他の休業期間中に実施することができる。

(インターンシップに係る費用)

第5 インターンシップを行うために要する費用は、学生の負担とする。

(履修の手続)

第6 インターンシップを履修しようとするときは、年度当初に提出する履修届に履修の有無を届け出なければ、履修することはできない。

(インターンシップ申込書及び誓約書)

第7 前条により履修を届け出た者は、「インターンシップ申込書」（様式第1号）、「誓約書」（様式第2号）及び履歴書（様式任意）を専攻科長の承認を経て校長に提出（教務係に提出）し、学校を通じて、インターンシップ受け入れ先へ受入を依頼することとする。

2 インターンシップにかかる諸条件等は、必要に応じてインターンシップ受け入れ先と協議のうえ定めるものとする。

(インターンシップの心得等)

第8 インターンシップを履修する者は、別に定める日に実施する専攻長による事前指導（ガイダンス）を受けなければならない。

2 学生は、インターンシップ先の担当者等の指導を受けると共に、本校が別に定めるインターンシップ心得を守らなければならない。

3 インターンシップの期間中、専攻長又は副専攻長が受け入れ先の企業等を訪問し、学生を

指導することもあるので、指導を受けた内容等については、一日の終了後整理をしておかなければならない。

(報告書)

第9 インターンシップを終了した者は、インターンシップ受け入れ先から「就業報告書」(様式第3号)によりインターンシップ中の勤務状況の証明を得ることとする。

(終了報告及び認定)

第10 インターンシップを終了した者は、インターンシップ終了後、速やかに「就業報告書」(様式第3号)および「インターンシップ終了報告書」(様式第4号)を専攻科長又は副専攻長に提出し、別に定める日に実施する事後指導(報告会)を受けなければ、インターンシップの単位は認められない。

2 所定の課程を修了したときは、専攻長がインターンシップ修了の認定を行い、「インターンシップ成績報告書」(様式第5号)により校長に報告しなければならない。

(その他)

第11 この要項に定めるもののほか、必要な事項は専攻科委員会の議に基づき、別に定めるものとする。

附 則

この要項は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成16年4月1日から施行する。

附 則(平成19年4月27日規則第51号)

この要項は、平成19年4月1日から施行する。

附 則(平成19年3月31日規則第119号)

この要項は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この要項は、平成27年5月14日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

附 則

この要項は、平成30年4月1日から施行する。

平成 年 月 日

殿

一関工業高等専門学校

インターンシップ申込書

平成 年度インターンシップについて、受け入れていただきたく下記のとおり申込みいたします。

記

(学 生)

専 攻	専攻		ふりがな
			氏 名 印
生年月日	昭和・平成 年 月 日生		
現 住 所	〒	—	TEL ()
保護者住所	〒	—	TEL ()
保護者氏名	印		
備 考			

(専攻長)

専 攻	専攻	職 名	
氏 名			
T E L		e-mail	

誓 約 書

_____ 殿

この度、貴社（機関）においてインターンシップを履修するにあたり、貴社（機関）の諸規則及びインターンシップ責任者の指示を守り、貴社（機関）には一切御迷惑をかけることを誓約いたします。

平成 年 月 日

本 人

一関工業高等専門学校

_____ 専 攻 学年 学籍番号 _____

氏 名 _____ 印

保証人（保護者） 現住所 〒 _____ TEL _____ () _____

氏 名 _____ 印

生年月日 昭和 _____ 年 月 日生

本人との続柄 _____

一関工業高等専門学校長 殿

就 業 報 告 書

下記のとおり当所において就業したことを報告します。

実施機関名

責任者氏名 _____ (印)

記

一関工業高等専門学校	氏 名			
インターンシ ップ先部署名				
インターンシ ップ期間	平成 年 月 日 () ~ 平成 年 月 日 () までの _____ 日間 (実勤務日数)			
出欠状況	出 勤	欠 勤	遅 刻	早 退
	日	日	日	日

インターンシップ先指導担当者 様

インターンシップ終了日に本紙へ学生の出欠状況等を記載し、本人へお渡し願います。

なお、別途、御社指定の様式等が定められている場合は、御社様式で支障ございません。

<インターンシップ生へ>

インターンシップ初日にインターンシップ先指導担当者へ本紙を提出し、本紙への記載を依頼すること。

校長	事務部長	課長	課長補佐	係長	係員

教務主事	担任

インターンシップ成績報告書

平成 年 月 日

一関工業高等専門学校長 殿

専攻主任 氏 名 _____ 印

下記のとおり報告いたします。

記

1. 学生の専攻・氏名 専攻 年 氏 名
2. インターンシップの会社名
3. インターンシップ期間 自 平成 年 月 日 (曜日)
至 平成 年 月 日 (曜日)
4. インターンシップ内容 (テーマ)
5. 事前指導 (ガイダンス) 期 日 平成 年 月 日 (曜日)
場 所
6. 事後指導 (報 告 会) 期 日 平成 年 月 日 (曜日)
場 所
7. 添付書類
インターンシップ修了報告書等
8. 科 目 「インターンシップ」
9. 添付書類 「2単位」